

各地区剣道連盟 様

栃木県剣道連盟

全日本剣道連盟 審査会実施について

標記審査会が別紙要項のとおり実施されます。ご多用中とは存じますが
取りまとめをよろしくお願いいたします。

尚、居合道八段受審希望者は居合道部をとおしてお申込みください。

記

* 本審査会につきましては、高齢の方より受審していただくことになりましたので、受付
時間・年齢を確認のうえ、受付時間の周知徹底をお願いいたします。また、八段審査の受付
年齢は後日通知いたします。

1. 日時・会場

(1) 剣道六段および七段審査会 (京都)

剣道六段審査会 令和7年4月29日(火/祝) 京都市体育館

剣道七段審査会 令和7年4月30日(水) 京都市体育館

(2) 剣道八段審査会 (京都) 令和7年5月1日(木) 京都市体育館

令和7年5月2日(金) 京都市体育館

(3) 居合道八段審査会 (京都) 令和7年5月1日(木) 京都市武道センター主道場

(4) 剣道七段および六段審査会 (愛知)

剣道七段審査会 令和7年5月10日(土) 名古屋市枇杷島スポーツセンター

剣道六段審査会 令和7年5月11日(日) 名古屋市枇杷島スポーツセンター

2.

3.

4. 注意事項

(1) 審査申込者は、令和6年4月以降申込期日までに剣道講習会で講習1及び講習2を

受講していること。又は、社会体育養成講習会を受講もしくは更新していること。

(2) 申込書に受審地を明記すること

(3) 剣道八段受審日については「1日目、2日目」と記入して下さい。

居合道八段審査会（京都）要項

1. 期 日

- (1) 令和7年5月1日（木）
- (2) 受付開始・終了および審査開始時刻
受付時間 午前10時～午前10時30分まで
審査開始 午前11時（予定）

※受付終了後は、審査の進行上、一切受け付けません。必ず時間を厳守してください。

2. 会 場

京都市武道センター主道場
（京都市左京区聖護院円頓美町46-2） 電話 075-751-1255
※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 居合道称号・段級位審査規則、同細則ならびに居合道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

- (1) 第一次実技 全剣連居合6本
- (2) 第二次実技 全剣連居合12本（第一次実技審査合格者による）

※第一次実技演武時間は7分以内、第二次実技演武時間は12分以内とし、「始め」の宣告より計測し、正面の礼を終了し、携刀姿勢になるまでとする。太刀は真剣とし、下げ緒を結束すること。なお、全剣連居合については、当日技を指定する。

※服装については、紋付き・袴とする。

6. 受審資格

平成27年5月31日以前に七段を取得し、年齢満46歳以上で修業年限10年以上の者。

7. 年齢基準

審査日の当日（令和7年5月1日）とする。

8. 申 込 み

令和7年2月21日（金） 居合道部事務局 必着

9. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ（<https://www.kendo.or.jp/>）に合格者の氏名を掲載する。

10. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は主催者が負担する。なお、主催者は、参加者の事故に対し（審査会場への往復途

上を含む)、傷害保険に加入する。

全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」を遵守すること。(全剣連ホームページ参照)

11. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

12. 注意事項

- (1) 受審者は、各都道府県剣道連盟に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までにを行い、参加すること。
- (2) 審査会場に、車での来場は一切禁止とする。